

平成 2 8 年第 3 回
上小阿仁村議会定例会
会 議 録

平成 2 8 年 9 月 5 日 (開会)

平成 2 8 年 9 月 1 5 日 (閉会)

平成28年第3回上小阿仁村議会定例会会議録（第1号）

○招集（開会） 年月日 平成28年9月5日

○招 集 場 所 上小阿仁村議会議場

○開 議 年 月 日（時間） 平成28年9月5日（10時00分）

○出 席 議 員

1番	伊藤秀明君	2番	伊藤敏夫君
3番	北林義高君	4番	佐藤真二君
5番	齊藤鉄子君	6番	大城戸ツヤ子君
7番	武石辰久君	8番	小林信君

○欠 席 議 員 な し

○地方自治法第121条の規定により説明のため、会議に出席した者の職氏名

村 長	小林悦次
副 村 長	鈴木壽美子
総 務 課 長	小林博隆
住 民 福 祉 課 長	加藤浩二
産 業 課 長 兼 建 設 課 長	武石晋
特別養護老人ホーム施設長	小林雄幸
代 表 監 査 委 員	鈴木孝明
教 育 長	高橋充
教育委員会事務局長	大沢寿

○本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	田村秀幸
議会書記	小林京子

○村長提出議案の題目 別紙のとおり

○議員提出議案の題目 な し

○議 事 日 程

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会 期 の 決 定
- 第3 行 政 報 告
- 第4 一 般 質 問
- 第5 議案第1号 平成27年度上小阿仁村一般会計歳入歳出決算の認定について
- 第6 議案第2号 平成27年度上小阿仁村国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第7 議案第3号 平成27年度上小阿仁村国民健康保険診療施設勘定特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第8 議案第4号 平成27年度上小阿仁村特別養護施設特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第9 議案第5号 平成27年度上小阿仁村簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第10 議案第6号 平成27年度上小阿仁村農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第11 議案第7号 平成27年度上小阿仁村下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第12 議案第8号 平成27年度上小阿仁村介護保険事業勘定特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第13 議案第9号 平成27年度上小阿仁村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第14 議案第10号 平成28年度上小阿仁村一般会計補正予算について
- 第15 議案第11号 平成28年度上小阿仁村国民健康保険事業勘定特別会計補正予算について
- 第16 議案第12号 平成28年度上小阿仁村特別養護施設特別会計補正予算について
- 第17 議案第13号 平成28年度上小阿仁村簡易水道事業特別会計補正予算について
- 第18 議案第14号 平成28年度上小阿仁村下水道事業特別会計補正予算について
- 第19 議案第15号 平成28年度上小阿仁村介護保険事業勘定特別会計補正予算について
- 第20 議案第16号 平成28年度上小阿仁村下水道事業特別会計への繰入れについて

- 第21 議案第17号 上小阿仁村犯罪被害者等支援条例の一部を改正する条例について
- 第22 議案第18号 上小阿仁村地域センター設置条例の一部を改正する条例について
- 第23 議案第20号 沖田面地区統合簡易水道送配水管布設等工事請負契約の締結について

○本日の会議に付した事件
議事日程に同じ

○会議録署名議員の氏名

1番 伊藤 秀 明 2番 伊藤 敏 夫

10時00分 開会

○議長(小林信) おはようございます。ただ今の出席議員は、8名であります。定足数に達しておりますので、これより平成28年第3回上小阿仁村議会定例会を開会いたします。
直ちに本日の会議を開きます。
本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりであります。

諸般の報告

○議長(小林信) 日程に入る前に諸般の報告を行います。
この件につきましては、議員各位のお手元に文書を配布しておりますので、これにて諸般の報告といたします。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長(小林信) 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。
会議録署名議員は、会議規則第119条の規定により議長において、1番 伊藤秀明君、2番 伊藤敏夫君を指名いたします。

日程第2 会期の決定

○議長(小林信) 日程第2 会期決定の件を議題といたします。
お諮りいたします。本定例会の会期は、本日から9月15日までの11日間としたいと思っております。これにご異議ありませんか。
(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長（小林信） 異議なしと認めます。よって、会期は11日間と決定いたしました。

説明員の通告

○議長（小林信） 説明員の通告がありますので、報告いたします。

副村長、鈴木寿美子君。総務課長、小林博隆君。住民福祉課長、加藤浩二君。産業課長兼建設課長、武石晋君。特別養護老人ホーム施設長、小林雄幸君。代表監査委員、鈴木孝明君。教育長、高橋充君。教育委員会事務局長、大沢寿君。

日程第3 行政報告

○議長（小林信） 日程第3 村長より、行政報告についての発言を求められておりますので、これを許します。村長、小林悦次君。

（小林悦次村長 登壇）

○村長（小林悦次） 平成28年第3回上小阿仁村議会定例会にあたりまして行政報告をさせていただきます。お手元の資料1ページになります。

最初に総務課関係であります。

1. 平成27年度決算について

平成27年度各会計の決算は、一般会計では9,949万円、繰越明許費繰越財源73万7,000円を除いて、黒字決算となりました。

また、特別会計では、3会計で繰越金が出ており、総額1,358万8,000円となりました。

各会計の歳入歳出決算は、次表のとおりですので、後ほどご覧をいただきたいというふうに思います。

2. 平成28年度補正予算について

平成28年度一般会計補正予算は、1億6,807万1,000円の追加補正で、補正後の総額は25億7,669万4,000円となります。

一般会計で計上された主なものは次のとおりであります。

秋田県町村電算システム共同事業組合負担金233万6,000円。上小阿仁村地域センター解体工事4,997万1,000万円。財政調整基金積立金1億3,941万4,000円。空き家解体撤去工事485万円。予納金140万円。ごみ処理委託料マイナス730万8,000円。地域センター体育館改修工事298万6,000円。旧給食センター解体工事マイナス1,571万4,000円。トレーニングルーム改修工事115万8,000円。造材事業委託料1,483万5,000円。地すべり調査委託料266万8,000円。道路除排雪委託料、訴訟和解金300万円。村道補修工事マイナス3,916万4,000円。

特別会計は次の5会計について、総額1,659万1,000円の追加補正で、補正後の総額は17億9,954万3,000円となりますので、後ほどご覧いただきたいというふ

うに思います。

3. かみこあにプロジェクト2016について

村及び関係者で組織したKAMIプロ・リスタ実行委員会による「かみこあにプロジェクト2016」は、会場を地域センターの小沢田会場と八木沢集落の八木沢会場の2箇所での開催となっております。

小沢田会場は7月31日に、主に報道関係者や作家及び実施関係者を招いてのプレオープンイベントに続き、8月1日から31日までの展示をスタートさせました。

一方、八木沢会場では8月7日に棚田等において、八木沢会場のオープニングセレモニーを行い、20日は伝統芸能イベント、21日の音楽イベントを最後にクロージングといたしました。

規模縮小の中での開催でありましたが、各世帯でかみプロの旗を掲揚していただき歓迎の雰囲気を高めていただいたり、ボランティアの皆さんや八木沢カフェを開設してくださった婦人会、食生活改善協議会、商工会女性部の皆様、そして、農産物等の販売をしてくださったJA女性部の皆様のご協力により実施できましたことに心より感謝を申し上げます。

4. 除雪に関する委託料等請求事件について

平成26年5月に、村内土木建設業者が村に除雪委託料409万5,019円の支払い等を求め起こした訴訟について、村が和解金300万円を支払うことを主とする内容で、平成28年7月14日に和解が成立しましたので報告いたします。

6月14日の裁判において、裁判官から和解勧告があったと弁護士からの連絡があり、和解案の内容を聞き相談を重ねた上で、これを受け入れることにいたしました。

裁判費用ですが、平成26年に着手金として21万6,000円を支払っています。今回、精算による追加分として9万5,600円の請求がありましたので、和解金300万円と共に今回の補正予算に計上しておりますので、よろしくお願いを申し上げます。

5. 集住型宿泊交流施設について

当該施設の実施設設計委託のため、平成28年7月26日に指名競争入札を行い、下記の業者と契約しております。なお、参加業者は5社でありました。

内容は、次の表のとおりでありますので、後ほどご覧をいただきたいというふうに思います。

この施設の建設場所につきましては、6月定例会の総務産業常任委員会にてご説明いたしましたとおり地域センターを解体した跡地に建設いたします。地域センターの解体に係る設計監理費及び工事費を今定例会の補正予算に計上いたしました。

また、地域センターの体育館については、解体せずに、その機能を残しつつ、

ステージやステージ両袖の部分は、改修して非常用備品や文化財の収納場所として活用を検討しています。

また、放課後児童クラブの教室は、トレーニングセンターのトレーニング室へ仮移設したいと考えています。新しい施設完成までご迷惑をおかけすることになりますが、よろしく願いをいたします。

6. おらがふるさとフェスティバルについて

8月14日、お盆恒例の第28回おらがふるさとフェスティバルを開催しました。好天そして猛暑の中、午後2時から、ちびっこ魚つかみ大会、午後5時30分からフェスティバルイベントを開催しました。帰省客や多くの村民の方々に参加していただきました。

ご協力いただきました関係者の皆様に心から感謝を申し上げます。

7. 特別養護老人ホーム杉風荘の民営化について

これにつきましては、公募型プロポーザル方式による業者決定の方法等を民営化実施の案として議会には既にお示ししているところであります。

この度、上小阿仁村特別養護老人ホーム杉風荘民営化実施計画（案）を7月1日に上小阿仁村施設等運営改善審議会の第1回会議を開催してご審議していただきました。

会議で委員の方々には、移管先の決定方法に関心を示され、遠くの事業者に決まった場合でも大丈夫かなど、公募の範囲や相手方を心配する意見が多かったように思います。

その後、8月3日の職員組合への説明を皮切りに5日と8日の両日は、杉風荘職員及び臨時職員への説明会を実施いたしました。

また、8月19日には議員全員協議会で募集要領等を説明しております。今後、議員全員協議会等で杉風荘の財産に関する協議会を行い、移管先事業者の公募へと進めてまいりたいと思います。

8番としまして、追加で、別資料で報告をさせていただきたいと思います。

8. 台湾訪問について

8月22日から26日まで、秋田県知事に同行して台湾を訪問させていただきました。

台湾トップセールスということで、航空会社や経済界の要人にお会いして、上小阿仁村のPRをさせていただきました。

台北では、日本にバナナやマンゴーを輸出している方ともお会いして、食用ほおずきとコハゼのコンフィチュールや精米した「あきたこまち」、ミニチュアかやぶきをサンプルに提供してまいりました。

今回、萬巒郷も訪問して、これまで萬巒ゴウと言っておりましたが、萬巒キョウのほうが良いと言われましたので、今後は、萬巒キョウと言わせていただ

きたいと思っております。

萬巒郷では、平成25年、26年度の訪問団のお礼と、昨年訪問していただいたことへの感謝の意を表してまいりました。

高雄市と秋田県との国際交流協力覚書調印式が高雄市でありましたので、林郷長と秋田県知事に再会をしていただきました。

今後、人的交流では、一般住民の研修を行うとともに、中学生の修学旅行についても考慮します。

また、経済的交流では、チョコレートやコーヒー、バナナ、マンゴーなどを道の駅で販売することなどを検討したいと考えております。

住民福祉課関係であります。

1. 敬老会について

平成28年度の敬老会を9月16日に健康増進トレーニングセンターで挙行する予定としております。

対象者は、75歳以上の方々に、男性281名、女性515名、計796名となっております。なお、90歳以上の方が130名、その内100歳以上の方が6名となっております。

また、今回、金婚を迎えられたご夫婦は9組となっております。多年にわたり社会貢献され、村の発展に寄与された皆様のご長寿を衷心よりお祝い申し上げますとともに、議員各位におかれましても、是非ご出席をしていただき、ご長寿をお祝いいただきますようお願いいたします。

2. 北秋田市周辺衛生施設組合について

7月22日、北秋田市周辺衛生施設組合定例議会が開催されました。

平成27年度決算については、歳入総額1億9,644万円、歳出総額1億8,516万1,000円で1,127万9,000円の繰越となっております。

また、平成28年度補正予算については、平成27年度からの繰越金の補正、職員・非常勤職員各1名の退職を受けた人事異動と退職者1名の再任用に伴う人件費の補正、米代衛生センター予備貯留槽内部梁の防食塗裝修繕料の補正を行っております。

し尿処理の状況については、平成27年度の搬入量は28,008.0k1で前年度と比較して2.6%減となり、1日平均処理量は76.5k1となっております。その内訳は、し尿13,201.2k1(47.1%)、浄化槽汚泥14,806.8k1(52.9%)となっております。

3. 北秋田市上小阿仁村生活環境施設組合について

8月2日、北秋田市上小阿仁村生活環境施設組合定例議会が開催されました。

平成27年度決算については、歳入総額1億121万4,000円、歳出総額9,641万円で、480万4,000円の繰越となっております。

また、平成28年度補正予算については、平成27年度からの繰越金と基金積立

金の補正等を行っております。

清幸苑の平成27年度における利用実績は、人体323件、動物など141件の464件となっており、前年度より人体で21件の減、動物で23件の増となっております。

また、長下最終処分場の平成27年度における搬入実績は273トン、内訳は自己搬入粗大ごみ168トン、家屋解体材90トン、市村収集粗大ごみ3トン、市村直搬及び災害ごみ12トンとなっており、平成26年度と比べ全体で61トンの増加となっております。

4. 消防・防災について

7月24日、秋田県消防協会大館北秋田支部消防訓練大会が大館市で開催されました。

上小阿仁村消防団の成績は、規律訓練の部3位、ポンプ車操法の部4位、小型ポンプ操法の部2位という好成績でありました。

9月4日には、地震災害を想定した秋田県消防協会大館北秋田支部総合防災訓練が、北秋田市を会場として開催されました。

また、11月上旬には、村の防災訓練を大林地区で行う予定となっております。

5. 年金生活者等支援臨時福祉給付金等について

所得の少ない高齢者等の方を対象にした「年金生活者等支援臨時福祉給付金」につきましては、7月1日で受付を終了した結果、総数で433世帯560人に1,680万円が支給されております。

平成26年4月に実施した消費税率引上げに伴う負担軽減のための一時金「臨時福祉給付金」につきしては、平成28年度の住民税が課税されていない569世帯817人を対象に支給されます。支給額は1人3,000円で、総支給額は245万1,000円を予定しております。

また、「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい所得の少ない障害基礎年金・遺族基礎年金等の受給者を支援する一時金「障害・遺族年金受給者向け給付金」につきましては、臨時福祉給付金の交付対象者のうち、平成28年5月分の障害基礎年金、遺族基礎年金等を受給者している方で、高齢者向け給付金(年金生活者等支援臨時福祉給付金)の3万円を受給した方を除く75世帯76人を対象に支援されます。支給額は1人3万円で、総支給額は228万円を予定しております。

いずれも、平成28年1月1日時点で村に住民票がある方が対象で、交付申請の受付期間は9月1日から11月30日までとなっております。

周知の方法としましては、対象となる方に直接、制度のご案内をすることとしております。

6. 健康づくり事業について

健康づくり講演会は、これまでに3回実施しております。

1回目は4月2日の婦人会総会で「話し上手、聞き上手になるためのポイント」をテーマに、秋田大学の佐々木久長先生から、2回目は、7月7日に「認知症」をテーマに秋田緑ヶ丘病院の坂本哲也先生から、3回目は7月8日に上小阿仁小中学校と共催で、児童生徒と保護者を対象に「今を生きる若者たちへ伝えたいこと」をテーマに、NPO法人「目的のある旅」の草野剛先生に講演をしていただいております。

今回の講演会は、昨年度のアンケートで要望が多かった「ストレスと上手につきあう方法」をテーマに、12月上旬に秋田市のもみの木ストスクリニックの後藤弥生先生の講演を予定しております。

また、10月10日には、教育委員会主催の体育の日記念行事に合わせて、働き盛り世代を中心とした幅広い世代の体と心の健康づくりを目的としたイベントの開催を予定しております。

たくさんの方々に参加していただくため、関係機関の協力を得て事業を展開しております。この事業が村民の心身の健康づくりに役立つことを期待しております。

次に産業課関係であります。

1. 稲作状況について

秋田県北秋田地域振興局農林部は、7月26日に水稻の生育状況を発表しております。あきたこまちは、北秋田地区（9調査地点）において、草丈は69.7cm(平年比94%)、1㎡当たりの茎数は496本(平年比93%)となっております。

また、秋田県病虫害防除所が8月8日に発表した注意報第1号では、8月1日巡回調査の県内100地点において斑点米カメムシ類のすくい取りを行い、その数は平均3.3頭(平年1.3頭)、発生地点率は44%(平年37%)でいずれも高く、今後の気温も高いと予報されていることから、斑点米カメムシ類の活動が活発になると予想されるため、「こあに電話」で斑点米カメムシ類防除の徹底を呼びかけております。

2. SGEC（エスジェック）森林管理認証取得について

関係書類の整備が整ったので、審査機関に申請し、9月30日までに認証を受けられるように取り組んでまいります。なお、同時に生産加工流通認証（COC）の製造販売を受けられる業者を公募しております。

3. 有害鳥獣捕獲について

本年度は、5月18日に小沢田字上ノ岱スポーツエリア付近にツキノワグマが出没したため、5月20日から有害鳥獣捕獲許可を得てから、8月12日現在、中茂地区1頭、大林地区3頭、沖田面地区1頭、五反沢地区4頭、杉花地区2頭、小沢田地区3頭、下仏社地区3頭の計17頭を捕獲しております。

日々、猟友会の皆様には多大なご苦勞をおかけしております。

県内では、クマの目撃情報が多数寄せられ、農作物の被害報告や人身被害が発生しております。

これから秋の行楽シーズンを迎え入山する機会が増えますので、被害防止のための注意喚起を図ってまいります。

4. 北秋ご当地グルメ秋まつりについて

9月17日（土）～18日（日）に、道の駅を会場に第6回大館・北秋ご当地グルメ秋まつり IN KAMIKOANI「食でつながる。北秋田から広がる。」が開催されます。

これまで、秋田県北秋田地域振興局、村、村商工会、あきた北央農協、村観光協会、かみこあに観光物産株式会社で組織する実行委員会が主催となり開催していましたが、本年から上小阿仁村食農観丸ごと推進協議会が主催し、開催いたします。

大館・北秋田地域が取り組んでいる新たな食をはじめ、古くから親しまれている伝統食を一堂に会したイベントの開催により、地域の食の魅力を広く情報発信するとともに、観光誘客の拡大に寄与することを目的としております。

7月1日には、イベントの業務委託業者が決定し、村内業者4業者を含む大館北秋の出店事業者19業者（昨年17業者）と、県内のゲスト出店事業者3業者の、合わせて22業者を予定しており、売上額400万円、誘客数8,000人を目標に準備を進めております。

また、本イベントに併せ物産センターでは、「山の恵みマルシェ」を開催し、今が旬で貴重なミズのコブ、漬物、野菜等の里山の恵みを集めて特設ブースで販売する計画となっております。

初日は、秋田民謡で会場を盛り上げ、翌日はステージイベントで賑わいを演出することにより、交流人口の増加及びイベント実施後の観光誘客を図ってまいります。

5. 造林事業等について

8月8日に入札会を開催し、下記のとおり発注しておりますので、後ほどご覧をいただきたいと思います。

建設課関係であります。

1. 簡易水道事業について

小田瀬地区小規模水道の解消と大林地区の水質改善を図り、沖田面地区の老朽化貯水池の改良を図るため、3地区を統合する統合簡易水道事業については、沖田面配水池更新工事と大林地区配水池増設を含めた送配水管工事の2工区で実施する計画で手続きを進めております。

2. 住宅リフォーム支援事業について

村の住宅リフォーム支援事業については、次表のとおりとなっておりますの

で、後ほどご覧いただきたいというふうに思います。

3. 工事等の発注状況について

平成28年6月定例会以降の発注状況は、次のとおりとなっております。なお、沖田面地区総合簡易水道事業及び社会資本整備事業舗装補修の工事につきましては、配布させていただいております追加資料のとおりでありますので、追加資料の表の方を後ほどご覧いただきたいと幸いです。

次に教育委員会関係であります。

1. 高校生海外研修事業について

高校生海外研修事業につきましては、8月3日から9日まで、アメリカ合衆国シアトル市を訪れ、予定通り実施されました。事故もなく、参加生徒は十分な研修を積んで大きな成果を上げることができました。滞在した家庭でもコミュニケーションをしっかりと取り、国際理解を進めることができました。

10月に開催の学習発表会で参加生徒に報告していただく予定としております。

2. 学校教育関係について

- (1) 小学校6年生1名が北海道函館市立旭丘小学校へ転校になり、児童数は61名になりました。また、中学校1年生が1名、中学校3年生が1名、高知県馬路村立魚梁瀬小中学校へ転校になり、生徒数は27名になりました。児童生徒の総数は88名です。
- (2) 6月18日、19日に行われた大館北秋田中学校総合体育大会では、野球部と女子バスケットボール部が少ない部員ながら、日頃の練習の成果を発揮して精一杯頑張りました。陸上競技部は3名が全県大会への出場権を獲得しました。
- (3) 7月25日、26日には、小学校4、5年生宿泊体験が八峰町・白神体験センターで行われ、シーカヤック体験、海水浴、そして海辺の生き物調査、里山トレッキング等を行いました。
- (4) 7月26日、27日の両日、小学生1、2年生対象の水泳教室が五城目町水泳協会から指導者を招いて行われました。泳ぎの基本をしっかりと身につけることをねらいとして実施しました。初日は好天、2日目はやや肌寒い天気でしたが、子ども達は、それぞれに上達することができました。
- (5) 7月27日、28日に中学生職場体験が行われ、1年生は村内3事業所で、2年、3年生は村外13事業所で多くのことを体験しました。働く意味や職業について考える良い機会となったと思います。感想や成果等については、「こあに発表会」で発表する予定です。
- (6) 7月27日、28日に小学校6年生の修学旅行が行われ、昨年度までの木古内町から茅部郡森町に訪問先を変えて実施しました。大沼が近く自然あふれる環境でしたが、あいにくの雨天で、予定を変更し、アイスクリームや生き

キャラメル作りなどを体験しました。事前に作成した村を紹介するパンフレットを持参し、上小阿仁村のPR活動も行うことができました。翌日は函館市内の自主研修を行いました。

- (7) 8月9日、10日に中学2、3年生を対象にイングリッシュ・キャンプを実施しました。生徒20人と5人の外国人の先生と一緒に食事の準備をしたり、プレゼンやスピーチを行うなど、実りある時間を過ごしました。
- (8) 平成27年度の教育委員会事業について、学識経験者の知見を活用した教育委員会の事務に関する点検及び評価を実施し、「上小阿仁村教育委員会点検・報告書」をまとめました。今後とも、事業や施策の改善を図って、教育行政の適正な執行を進めてまいります。
- (9) 8月30日に、今年度の第1回総合教育会議が開催されました。「上小阿仁村教育委員会点検・報告書」に基づいて、昨年度の事業について検証し、今後の方向性を確認しました。

3. 生涯学習・社会教育関係について

- (1) 6月12日に第47回村民登山が行われ、秋田市の仁別側から太平山山頂をめざし、村内外からの参加者11名とスタッフ8名、計19名が無事に登頂を果たしました。
- (2) 7月3日には、上小阿仁村スポーツ少年団交流大会が行われ、野球とミニバスケットボールの熱戦が繰り広げられました。子ども達の元気で、励まし合う姿が見られ、有意義な大会でした。
- (3) 7月31日に第18回かみこあに芸能まつりが生涯学習センターにおいて行われました。村内外から14団体が参加し、ステージで繰り広げられる熱演には観客から盛大な拍手が送られていました。当日は、不安定な天候にもかかわらず、出演者を含めますと400人近くが参加していただきました。観客の期待に出演者が熱演で応えて、盛り上がりのある芸能まつりとなりました。
- (4) 8月14日に生涯学習センターで行われた成人式には、男性9人、女性9人、計18人の対象者のうち16人が出席しました。ご来賓の祝辞や恩師のメッセージがあり、参列した多くの方々から祝福を受けるとともに、新成人代表の誓いのことばで成人としての決意や心構えを新たにしました。
- (5) 平成27年度社会教育施設関係の利用状況がまとまりました。状況をよく分析して、これまで以上に多くの方々に利用していただけるよう努めてまいります。

国保診療所関係であります。

4月から7月までの診療状況は、医科外来が診療日数77日、患者数2,049人、1日平均患者数は26人となっております。歯科は診療日数77日、患者数776人、1

日平均患者数は10人となっております。

医科外来のうち毎週月曜日診療の泌尿器科につきましては、診療日数16日、患者数312人、1日平均患者数は19人となっております。

また、6月より訪問診療を開始しております。現在2件の訪問を実施しており、9月からは3件の訪問を予定しております。

今後とも地域住民の健康を守る医療機関として、より一層の経営努力を進めてまいりますので、ご理解のほどをよろしくお願い申し上げます。

杉風荘関係であります。

猛暑により利用者の熱中症予防を重点的に取り組んでおります。

8月19日現在の入所状況は、契約入所者84名（定員86名）、短期入所者3名（定員6名）の入所で、本村の出身者は56名となっております。

9月15日には、杉風荘敬老会を開催いたします。

75歳以上の方は80名、うち90歳以上の方は24名、100歳以上は3名であります。

利用者の皆様にはお祝いを申し上げるとともに、健やかなご長寿をご祈念いたします。

以上をもちまして、行政報告を終わらせていただきます。ありがとうございます。

○議長（小林信） これで行政報告を終わります。